

パークホームズLaLa名古屋みなとアクルス

PARK HOMES LaLa NAGOYA minato AQUALS

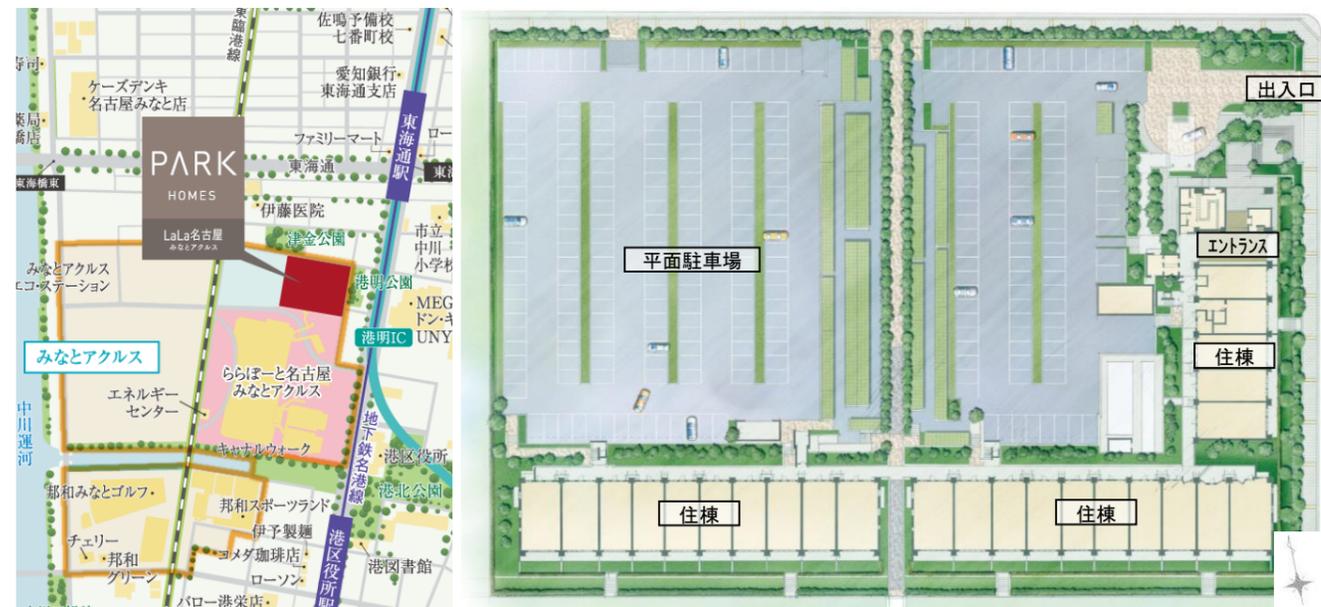
No. 20-039-2021作成

新築
集合住宅

発注者	三井不動産レジデンシャル株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社長谷工コーポレーション HASEKO Corporation	E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社長谷工コーポレーション	I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他	

持続可能な新しいライフスタイルを提供するレジデンス

計画地は愛知県名古屋市、地下鉄名港線東海通駅の南に位置し、みなとアクルスの最東端に位置している。スマートエネルギーネットワーク構築が進む地区における分譲マンションの新築プロジェクトであり、全住戸に設置する家庭用燃料電池システム群をエリア内の分散型電源の一つとして電力融通を図るほか、HEMS・CEMSを活用した低炭素性・災害対応性が併存する都市型モデルを目指した計画を行った。



案内図

配置図



外観

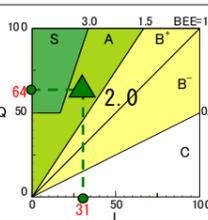


アプローチ

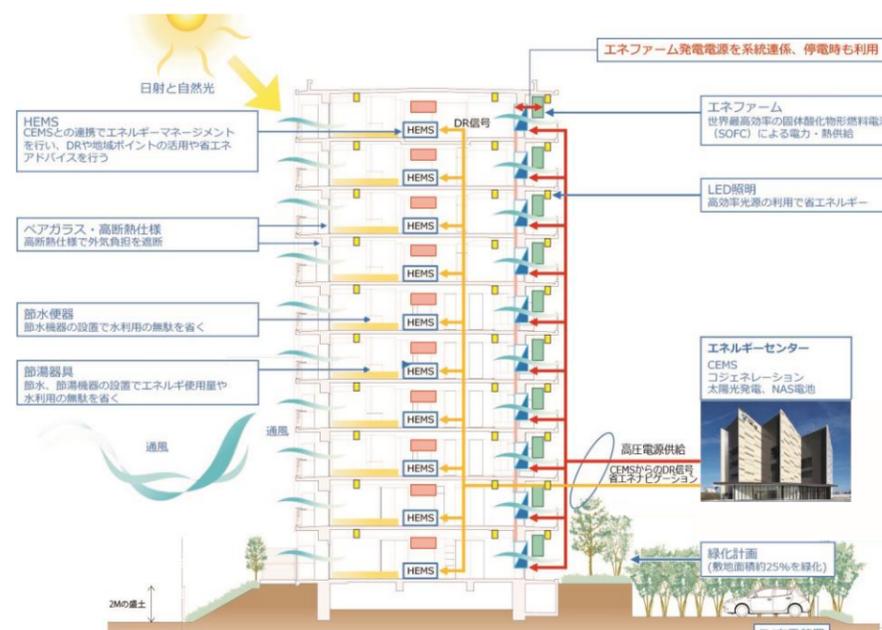


エントランスラウンジ

建物データ	所在地 愛知県名古屋市	省エネルギー性能	CASBEE評価
竣工年	2020年	品確法省エネ対策 等級4	Aランク
敷地面積	15,032㎡		BEE=2.0
延床面積	23,474㎡		2016年版
構造	RC造		自治体提出
階数	地上10階		



省エネルギーへの取り組み(みなとアクルス)



省エネルギーへの取り組み(住棟)



貫通路



敷地内歩道

設計担当者

統括：竹端鉄平/建築：和田充弘/構造：横山貴洋/設備：猪谷猛夫、新田武久/インテリア：芝本和可/外構：湯口享

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (共用部内装仕上げに防汚性の高い仕上げを選定)
- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (排水配管の更新必要間隔の確保の為、汚水・雑排水管に铸铁管を採用)
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (外皮性能等級4を取得)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (エネファーム採用)
- LR2. 3. 汚染物質含有材料の使用回避 (有害物質を含まない接着剤等の使用)

省CO2に向けて

1. 家庭用燃料電池システム(エネファーム)の導入

固定酸化物形燃料電池(SOFC)を用いた高効率家庭用燃料電池システムを全住戸に設置し、電力と熱供給を行い、省エネを図る。また、全戸のエネファームを発電群として24時間定格運転し、エリア内でエネルギーを融通しエネルギーの地産地消を行う。

2. HEMS・CEMSの導入

集合住宅の各家庭には、エネルギーセンターのCEMSと連携し、エネルギーの見える化や省エネ・省CO2活動を支援するHEMSを設置する。ソフト面の取り組みとして、住民参加型のデマンドレスポンスを実施し、積極的かつ自発的に省エネ活動に取り組める仕組みを導入。

3. 省エネルギーへの取り組み

住棟に断熱等級4に見合った断熱対策を施すと共にペアガラスとすることで外気負荷を低減する計画としている。また、LED照明や節水・節湯の設備機器を採用することで省エネルギー化を図る。

災害対応に向けて

災害対策に向け、自治体が発表しているハザードマップを参考に、周辺の地盤面より約2m マウンドアップした建築計画とする。これにより、津波の被害を回避すると共に災害時もインフラが確保できる計画とした。

緑化計画

敷地内に十分な緑地を確保すると共に、敷地内歩道や貫通路沿いに中木を配置し、沿道緑化を施すことにより潤いある歩行者空間を演出した。

緑化施設評価認定制度「NICE GREENなごや」にて「良好な緑化」を取得すると共に「なごやグッドグリーン賞」を受賞。